

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
1年後期	1	2	選択
担当教員			
朴 喜貞			
添付ファイル			

講義概要	<p>前期の韓国語1の授業に引き続き、韓国語の基礎を学習する。 初・中級レベルの韓国語の会話に必要な語彙、語尾、過去形、敬語などを習得する。 1年間の学習を通して韓国についての理解を深め、実際に使える会話力を身に付けるようにする。</p>		
授業計画	1	<p>ガイドランス／第5課『何をしますか』と学習ポイント</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・15回の授業の詳細な内容の説明</li> <li>・語句の説明とダイアログの解説</li> <li>・&lt;～します／～しますか&gt;、&lt;何&gt;を使った疑問型</li> </ul> <p>【授業目標】動詞、形容詞の語幹+します体、助詞&lt;～も&gt;&lt;～で&gt;の習得 (AL①、AL②) 【準備学習】テキストP64～69の内容を予習すること。同封のCDの該当部分を参照すること。 【課題】新しいボキャブラリーをしっかりと暗記する。</p>	
	2	<p>第5課『何をしますか』と練習問題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・会話と表現：助詞&lt;～で&gt;、&lt;～を&gt;</li> <li>・学術分野（専攻）のボキャブラリーの習得</li> </ul> <p>【授業目標】「語幹」をしっかりと理解し、動詞、形容詞+します体で活用した文章を習得 (AL①、AL②) 【準備学習】テキストP64～69の内容を予習すること。同封のCDの該当部分を参照すること。 【課題】自分の趣味や専攻を作文する。</p>	
	3	<p>第6課『貿易会社で働いています』と学習ポイント</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・語尾のイントネーションを上げて疑問文になることを習得</li> <li>・助詞&lt;～に&gt;、&lt;～なら&gt;の学習</li> </ul> <p>【授業目標】文字の形を変えずにイントネーション変化だけで疑問形になることを習得 (AL①、AL②) 【準備学習】テキストP70～75の内容を予習すること。同封のCDの該当部分を参照すること。 【課題】ダイアログの疑問文のイントネーションを反復練習する。</p>	
	4	<p>第6課『貿易会社で働いています』と練習問題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・&lt;する&gt;→&lt;します&gt;への変換を学習</li> <li>・場所+&lt;～はどこにありますか&gt;の文章作成</li> </ul> <p>【授業目標】位置表現を身につけ、会話に活用すること (AL①、AL②) 【準備学習】テキストP70～79の内容を予習すること。同封のCDの該当部分を参照すること。 【課題】場所のボキャブラリーを使用し、色々な文章を作成する。</p>	
	5	<p>第7課『服を買います』と学習ポイント</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・韓国語の用言、語幹の意味をしっかりと理解すること。</li> <li>・韓国語の丁寧形である&lt;～です／～ます&gt;の韓国語の&lt;～ㄷㅏㅓ&gt;の学習</li> </ul> <p>【授業目標】動詞、形容詞の原型から&lt;～です／～ます&gt;になるルールをしっかりと身に付けること。(AL①、AL②) 【準備学習】テキストP76～81の内容を予習すること。同封のCDの該当部分を参照すること。 【課題】動詞、形容詞の原型で語幹を探す練習をする。</p>	
	6	<p>第7課『服を買います』と練習問題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・正しい助詞の使い方</li> <li>・乗り物のボキャブラリーの習得</li> </ul> <p>【授業目標】動詞、形容詞の原形を&lt;～です、～ます体&gt;へ変換するルールをしっかりと身に付ける。(AL①、AL②) 【準備学習】テキストP76～81の内容を予習すること。同封のCDの該当部分を参照すること。 【課題】様々な動詞、形容詞の&lt;～ㄷㅏㅓ&gt;を練習する。</p>	
	7	<p>第8課『スーパーでよく買います』と学習ポイント</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・語句の説明とダイアログの解説</li> <li>・&lt;～です、～ます&gt;の韓国語の&lt;～ㄹㅓㅓ&gt;への変換ルール</li> </ul> <p>【授業目標】動詞、形容詞の&lt;～です、～ます体&gt;である&lt;～ㄹㅓㅓ&gt;をしっかりと身に付ける。(AL①、AL②) 【準備学習】テキストP82～89の内容を予習すること。同封のCDの該当部分を参照すること。 【課題】今まで習った動詞、形容詞をしっかりと身につけ、&lt;～ㄷㅏㅓ、～ㄹㅓㅓ&gt;で活用する練習をする。</p>	
	8	<p>第8課『スーパーでよく買います』と練習問題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・&lt;～ㄹㅓㅓ&gt;の縮約パターンを学習</li> <li>・食堂で使うボキャブラリーの習得</li> </ul> <p>【授業目標】動詞、形容詞を&lt;～ㄹㅓㅓ&gt;にする練習 (AL①、AL②) 【準備学習】テキストP82～89の内容を予習すること。同封のCDの該当部分を参照すること。 【課題】&lt;～ㄹㅓㅓ&gt;の縮約ルールを練習する。</p>	

9	第9課『2万5千ウォンです』と学習ポイント ・数量を尋ねる時に使う言葉<いくら>を活用し、会話する。 ・韓国語の漢字語数字の習得 【授業目標】韓国語の漢数字を理解し、しっかり身に付ける。(AL①、AL②) 【準備学習】テキストP90～97の内容を予習すること。同封のCDの該当部分を参照すること。 【課題】固有数字と漢数字との違いをしっかり理解して身に付けること。
10	第9課『2万5千ウォンです』と練習問題 ・漢数字の読み方と発音の習得 ・漢数字で教える助数詞の学習 【授業目標】様々なシチュエーションで漢数字を自由自在に使える。(AL①、AL②) 【準備学習】テキストP 90～97の内容を予習すること。同封のCDの該当部分を参照すること。 【課題】自分の生年月日を韓国語で書く。
11	第10課『今、何時ですか』と学習ポイント ・韓国語の固有数字と時計の読み方を学習。 ・時間を尋ねる時に使う言葉<いくつ>及び時間表現を学習。 【授業目標】漢数字で教える助数詞と固有数字で教える助数詞をしっかり区別できること。(AL①、AL②) 【準備学習】テキストP 98～105の内容を予習すること。同封のCDの該当部分を参照すること。 【課題】自分の歳と現在の時刻を韓国語で書く。
12	第10課『今、何時ですか』と練習問題 ・時刻の表し方の学習 ・時間的な起点を指す助詞<～から>、場所の起点を示す助詞<～から>の学習 【授業目標】固有数字で教える助数詞をしっかり身に付ける (AL①、AL②) 【準備学習】テキストP98～105の内容を予習すること。同封のCDの該当部分を参照すること。 【課題】固有数字1～99まで韓国語で読む、書くこと。
13	第11課『日本語を話されますか』と学習ポイント ・韓国語の敬語(尊敬型)の学習 ・敬語の特殊例の学習 【授業目標】韓国の敬語の使い方をしっかり身に付ける (AL①、AL②) 【準備学習】テキストP106～111の内容を予習すること。同封のCDの該当部分を参照すること。 【課題】今まで習ったボキャブラリーを使用して敬語を作ってみる。
14	第11課『日本語を話されますか』と練習問題 ・<～と言いますか>、<～と言います>の質問と答え ・韓国語の中の外来語の習得 【授業目標】韓国特有の敬語の使い方をしっかり身に付けること (AL①、AL②) 【準備学習】テキストP106～111の内容を予習すること。同封のCDの該当部分を参照すること。 【課題】日本語の中にある外来語を韓国語に書く。
15	総括 ・本授業で学んだすべての内容のとりまとめ 【授業目標】本授業で習得したすべての内容を確認しながら最終整理する (AL①、AL②) 【準備学習】全授業内容が説明できるようにする。
16	期末試験
授業形態	講義／宿題 アクティブラーニング：①：15、②：15、③：0、④：0、⑤：0、⑥：0
達成目標	1. 韓国語の文字であるハングルを正しく読み、書くことができる。(基礎) 2. 初・中級レベルの文法の運営能力と会話能力の向上を目指す。(基礎) 3. 身近な話題(韓国旅行、お買い物、K-POPなど)について簡単な会話や作文ができる。(応用) 4. スマートフォンやパソコンでハングル入力、連絡や情報検索などが出来る。(応用)
評価方法・フィードバック	教科書に収録されている練習問題の解答提出 10% 授業への取り組み 20% 小テスト及び課題 30% 期末テスト 50%
評価基準	秀(S)：90点以上、優(A)：89～80点、良(B)：79～70点、可(C)：69～60点、不可(D)：59点以下
教科書・参考書	「基本から学ぶ韓国語講座初級」、著者：木内明、出版社：国書刊行会 【参考書】資料配布
履修条件	「韓国語1」を履修すること。
履修上の注意	講義には必ず出席すること。必ず辞書を持参すること。各課の新語を覚えること。
準備学習と課題の内容	授業計画中に記載されている「準備学習」の内容(1.5時間)を必ず行うこと。 授業計画中に記載されている「課題」の内容(1.5時間)を必ず行うこと。
ディプロマポリシーとの関連割合(必須)	知識・理解：30%、思考・判断：20%、関心・意欲：25%、態度：15%、技能・表現：10%
DP1 知識・理解	
DP2 思考判断	
DP3 関心意欲	
DP4 態度	
DP5 技能・表現	